

令和4年 甲州市議会 3月定例会

施政方針

本日ここに、令和4年3月市議会定例会の開会に当たり、提出いたしました案件のうち、主なものにつきまして、その概要を説明するとともに、私の所信と施政の基本的な方針を申し述べ、議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げたいと存じます。

私が甲州市長の職を担わせていただき、今年9日で任期中間点を折り返したところであります。就任当初から、新型コロナウイルス感染症拡大防止とコロナ禍での社会経済活動の維持に全身全霊を傾けてまいりました。

特に、本年度、市民の皆様と約束した小中学校の給食費無償化や、東京2020オリンピックフランスハンドボールチームの事前合宿、また、地方創生やデジタル社会の実現、防災・減災などに関する民間企業との連携協定の締結、さらには県内初となるパートナーシップ宣誓制度の開始などについては、積極的に取り組んできたところであります。

さて、本年に入り新型コロナウイルスの感染状況は、感染力のきわめて強いオミクロン株による第6波が急拡大したことから、国では「まん延防止等重点措置」を発出するなど新型コロナ対策を進めながら社会経済活動との両立を目指しております。

本市においても、連日新規感染者が報告されている状況でありますので、市民の皆様には引き続き、基本的な感染対策の一層の徹底をお願いするとともに、一刻も早い終息に向けて「感染しない」「感染させない」強い自覚と責任をもって行動して

いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止と重症化予防の観点からのワクチン接種事業については、既に3回目の追加接種を開始しているところであり、希望される方の接種が終了できるよう進めてまいります。

それでは、令和4年度の予算編成方針についてご説明申し上げます。

歳入につきましては、新型コロナウイルス感染症の長引く影響により、市税を中心に非常に不安定な状態が続くと予想しております。

また、歳出においても、子育て支援や高齢者福祉などに要する社会保障関係経費や、インフラ・施設等の老朽化による維持管理経費、会計年度任用職員制度による人件費の増加に加え、カーボンニュートラルや行政のデジタル化等の新たな課題へ対応する必要があり、今まで以上に厳しい財政運営を強いられる状況にあります。

このような状況を踏まえ、感染症対策に万全を期すなかで、住民福祉の増進に努めることを基本とし、少子・高齢社会における地域福祉対策、教育・文化の振興、生活インフラなどの社会資本整備、カーボンニュートラルの実現に向けた環境対策などの政策課題に対応する事業の推進を図る予算編成としたところであります。

続いて、第2次総合計画の6つの施策体系に沿って来年度の主な事業についてご説明申し上げます。

基本目標1「創意に満ちた活力ある産業のまちづくり」についてであります。

まず、地域おこし協力隊推進事業についてであります。

これまでに9名の隊員を受け入れ地元に着しています。来年度からは、農業技術の習得を主体に耕作放棄地の解消や人手不足の農家支援など、農業に特化した活動枠（アグリトレイニー）を増設し、農業諸問題の解決に取り組んでまいります。

次に、ヴェスタ甲州事業についてであります。

豊かな自然をはじめ、貴重な地域資源を有している本市において、果樹を最大限に活用しながら、食べる・喜ぶ・泊まる・参加する・体験する・感動するの、六感を感じていただき、人が集う場所を作り、地域の活性化を図ってまいります。

次に、ワイン振興事業についてであります。

甲州市原産地呼称ワイン認証制度の普及と確立、ワイン振興計画に基づく各種施策を推進し、ワインの普及促進と観光振興を図ってまいります。本年度、勝沼ぶどうの丘に「ワイン消費拡大担当」を設置し、さらなるワイン振興拠点の拡充を図っております。

次に、大日影トンネル遊歩道改修事業についてであります。

過日、鉄道関係者等とともに、現地を視察したところ、部分的にはレンガの剥離等はあるものの、十分修復可能と確認できたことから、当該施設の利用再開を目指し、トンネル内部の補修を行う設計業務委託費を計上しております。今後、財政面を考慮しながら前向きに進めてまいりたいと考えております。

次に、第 57 回甲州市ふるさと武田勝頼公祭りについてであります。

4 月 24 日に開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、実行委員会において開催の可否や規模縮小を含め協議が行われている状況であります。

また、甲州フルーツマラソン大会については、イベントの性格上、直前で中止することが困難なため、来年度の開催を見送り、5 年度以降の再開を検討していくことといたしました。

次に、勝沼ぶどうの丘についてであります。

勝沼ぶどうの丘につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、非常に厳しい経営が続いておりますが、これを機に、現状をしっかりと分析し、変化する観光需要に適応していかなければならないと考えております。

これまで、庁内での検討を踏まえ、また、甲州市戦略会議からの提言も参考に「勝沼ぶどうの丘事業経営戦略」の改定作業を進めてまいりました。この中では、ぶどうの丘の活動理念を

掲げるとともに、市産ワインの消費拡大、滞在型観光の推進、地域情報の発信強化を経営方針として整理し、経営基盤を維持していくため、新たな事業スキームの構築を図っていくこととしております。

今後、更なる高付加価値化を目指すとともに、安定的な事業運営の実現に向け、経営戦略の改定内容について議論を深めてまいりたいと考えております。

基本目標 2 「健やかに心ふれあう健康・福祉のまちづくり」についてであります。

まず、甲州市子ども未来応援事業についてであります。

子どもの健やかな成長を願うとともに、次世代を担う子どもの増加及び定住促進による人口対策として、新生児 1 人につき一律 10 万円の出産祝金の支給を行います。

また、ひとり親家庭小中学校入進学祝金による経済的支援を行うことで、ひとり親家庭の自立意欲及び児童の勉学意欲を向上させ、経済的及び精神的安定を図ってまいります。

次に、子ども医療費助成事業についてであります。

子どもたちの健やかな成長と保護者の医療費負担を軽減することを目的とし、現在の 0 歳から 15 歳までの窓口医療費無償化を満 18 歳まで拡充してまいります。

次に、重層的支援体制整備事業についてであります。

近年、さまざまな社会問題が表面化する中、子ども・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現が求められております。このため、県内では初となる「重層的支援体制整備事業」を取り入れ、複合的な悩みを総合的かつ円滑に相談できる支援体制を進めてまいります。

次に、甲州市医療経営改善支援事業についてであります。

「甲州市地域医療体制基本計画」が中間年度となることから、人口減少や少子高齢化に伴う医療需要の変化、コロナ禍での対応を含め、地域医療を支える公的医療機関の役割を果たすための見直しを行ってまいります。

基本目標3「快適で安心して暮らせるまちづくり」についてであります。

まず、塩山駅周辺都市再生整備事業についてであります。

平成29年度から取り組んでまいりました塩山駅周辺都市再生整備事業は、来年度、南口ロータリー整備及び北口駐車場の整備により事業完成予定であります。完成後には、駅前広場のイベントスペースを活用し、個性あふれるまちづくりを目指し地域活性化に取り組んでまいります。

次に、社会資本整備総合交付金事業についてであります。

幹線道路の改良や通学路の整備改修を行い市民の利便性の向上と、通学児童や交通弱者が安全に歩ける道路づくりを推進してまいります。来年度は、市道西広門田 33 号線道路改良事業、上於曾 81 号線歩道改修事業、通学路へのグリーンベルト設置事業などを実施してまいります。

次に、災害対策事業についてであります。

いつ起こるか分からない災害に備え、要支援者情報とハザードマップ等の情報を一元的に管理できる要支援者管理システムを導入し、要支援者の個別避難計画を作成してまいります。

また、防災危機管理アドバイザーを活用し、地域防災力のさらなる向上を図ってまいります。

基本目標 4「自然と共生する環境保全のまちづくり」についてであります。

まず、ゼロカーボンシティ推進事業についてであります。

脱炭素社会の実現に向け、カーボンニュートラルの取り組みを推進し、環境意識の向上を図るため、甲州市再生エネルギー導入目標策定計画を策定してまいります。

また、新たに、宅配ボックス購入補助事業、住宅環境創エネ・省エネ・畜エネ設備設置補助事業等も実施してまいります。

次に、環境センターごみ処理場についてであります。

昨年 5 月から進めてまいりました環境センターごみ処理場の解体工事は、来月中旬で工期が完了する見込みであります。

解体後の跡地利用につきましては、地元住民を中心にアンケート調査を実施するなど市民の皆様のご意見を伺う中で、検討してまいります。

次に、水道事業についてであります。

公営の水道が未整備である上下小田原地区への水道の整備については、建設が完了した上小田原配水池より下流への配水管工事を進め、早期に給水できるよう整備してまいります。

次に、下水道事業についてであります。

将来にわたり持続的かつ安定的に経営することを目的に、中長期的な経営の基本計画である「甲州市下水道事業経営戦略」に基づき、公共下水道と浄化槽により健全な汚水処理を推進し、利用者の皆様に汚水処理サービスを安定的に提供して、生活環境の向上と公共水域の保全に努めてまいります。

基本目標 5「心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり」についてであります。

まず、勝沼中学校大規模改造事業についてであります。

勝沼中学校及び大和中学校の統合に伴い、生徒が安全安心な環境で学校生活を送れるように大規模改造事業を実施してまいります。

次に、塩山地域の中学校再編についてであります。

中学校区ごとに保護者説明会を実施し、現状について説明をしたところであります。地域及び小学校ごとの説明会につきましては、感染症の急速な拡大により、延期しましたが、今後の状況を見ながら開催してまいります。

次に、文化財の保護保存についてであります。

本市には、国宝3件をはじめ、県内一を誇る件数の国・県指定の文化財が所在しております。これらの文化財を適切に維持、修繕し、貴重な文化財を公開するなど積極的に活用することは、市の歴史と文化をPRするため重要なこととあります。

来年度は、神部神社本殿屋根修理や、大善寺所蔵不動明王画像保存修理などの事業を実施してまいります。

次に、塩山テニスコートの芝面の全面張替についてであります。

かねてから懸案事項で利用者からも要望のありました、塩山テニスコートの芝面の全面張替を行うことにより、テニス愛好家の方々が、安全にテニスを楽しむための整備をしてまいります。

基本目標6「ともにつくる参画と協働のまちづくり」についてであります。

まず、公共施設等総合管理計画についてであります。

本計画策定から一定の期間が経過する中、「甲州市公共施設

等個別施設計画」との整合性を図るなかで改訂を行っているところでもあります。

今後も継続して、長期的視点をもって更新・長寿命化等を効果的かつ計画的に実施し、財政負担の軽減と平準化を図るなど公共施設等の総合的なマネジメントを進めてまいります。

次に、地域創生推進事業についてであります。

シェアオフィス甲州を最大限に活用しながら、テレワークやワーケーション推進事業を展開し、関係人口の創出から移住・定住に向けた取り組みを強化してまいります。

また、コロナ禍で都市と地方の2拠点居住についての関心が高まっており、県総合計画にも盛り込まれていることから、本市では、全国2地域居住等促進協議会に参加し調査研究をしているところでもあります。

次に、自治体DX推進事業についてであります。

デジタル社会の実現に向けて国が示した、「自治体DX推進計画」に基づき、本市においても、デジタル技術やAI等を活用することで、行政サービスの向上や行政運営の効率化を図っておりますが、来年度は、オンライン申請ツールやAI議事録作成ツール等の実証実験に取り組んでまいります。

最後に、第2次甲州市総合計画中間見直し策定事業についてであります。

本市のまちづくりの長期的な展望及びそれを具現化するた

めの施策等を示した第2次甲州市総合計画が、来年度に中間年度を迎えるため、社会・経済状況等の変化に即し、後期の5年で取り組むべき課題について検討を行い、計画の中間見直しを実施してまいります。

また、総合計画の見直しに伴い、策定から長期間経過した各種行政計画についても、順次整合性を図るよう見直しを行ってまいります。

次に、編成いたしました予算等の概要について、ご説明申し上げます。

令和4年度の一般会計当初予算の総額は176億800万円で、前年度当初予算額171億3,000万円と比べ4億7,800万円、率にして2.8%の増といたしました。

次に、特別会計であります。

国民健康保険事業特別会計ほか9件で3.8%増の総額86億3,266万8千円の予算を計上しております。

また、企業会計につきましては、水道事業会計、下水道事業会計、勝沼ぶどうの丘事業会計、勝沼病院事業会計の4会計で合わせて36億8,391万5千円を計上しております。

また、令和3年度の一般会計補正予算は3億2,172万3千円増額し、補正後の額を212億6,599万円といたしました。

次に、特別会計であります。

国民健康保険事業特別会計ほか2件で2億603万8千円増額し総額86億6,866万6千円の予算を計上しております。

以上、本議会におきましてご審議をお願いいたします案件は、条例案 9 件、予算案 15 件、補正予算案 4 件であります。よろしくご審議のうえ、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

私は、これまでコロナ対策に取り組む中で、改めて基礎自治体には、そこに住む市民の皆様方の命と暮らしを守る役割があると強く感じております。

今後も、積み残されている課題の解決と市民福祉の向上にむけ積極果敢に挑戦を続けてまいりますので、市民の皆様並びに議員各位におかれましては、本市のさらなる発展のため、是非ともより一層のご協力を頂けますようお願い申し上げます、私の施政方針といたします。